

3.啓発・PR

三島商工会議所を中心にソフト事業展開。一番大切なのは情報の共有化ですので、PRには力を注ぐ。

- ・みしまっぶの発行 年間10万部印刷
- ・ゴミゼロ大作戦の実施
- ・日大生との駅弁づくり
- ・建設関係業者への協力パンフを作成
- ・歩行喫煙禁止キャンペーン
- ・イベントの開催 (せせらぎウォークぶらり〜)



▲子供たちと環境学習

4.三島せせらぎ大使

大岡信氏、富士真奈美氏、東儀秀樹氏など16人がせせらぎの街のPR。



▲街中がせせらぎウォークぶらり〜

9. 事業費・期間など (単位千円)

1.総事業費 1,367,083

- ※内訳 国交付金 / 17,100
- 県補助 / 358,425
- 起債 / 827,700
- 一般財源 / 163,858

2.整備期間 平成13年度～17年度

3.受賞歴

- 平成14年度毎日・地方自治大賞奨励賞
- 平成16年度静岡県都市景観賞 (受賞対象 森とせせらぎの駅)
- 平成17年度都市景観大賞 「美しいまちなみ大賞」
- 平成17年度国土交通大臣表彰 「手づくり郷土賞」
- 平成17年度静岡県都市景観賞 (受賞対象 三島 街の水の仕掛け)
- 平成17年度静岡県都市景観賞 (受賞対象 宮さんの川とほたるの里)
- 平成18年度中部の未来創造大賞 (大賞)
- 平成18年度しずおか観光大賞 (大賞)



▲各種関連マップ

民間(市民)との協働

せせらぎ協働体

- 三島ゆうすい会
- 源兵衛川を愛する会
- 宮さんの川を守る会
- 桜川を愛する会
- 三島ホテルの会
- ふるさとガイドの会
- グローバル文化交流協会
- 花の会
- グラウンドワーク三島
- ボランティア団体・金曜日会
- 三島市造園建設業協会
- (社)三島青年会議所
- 三島まちづくり21
- 21世紀塾
- 三島消費者連絡協議会

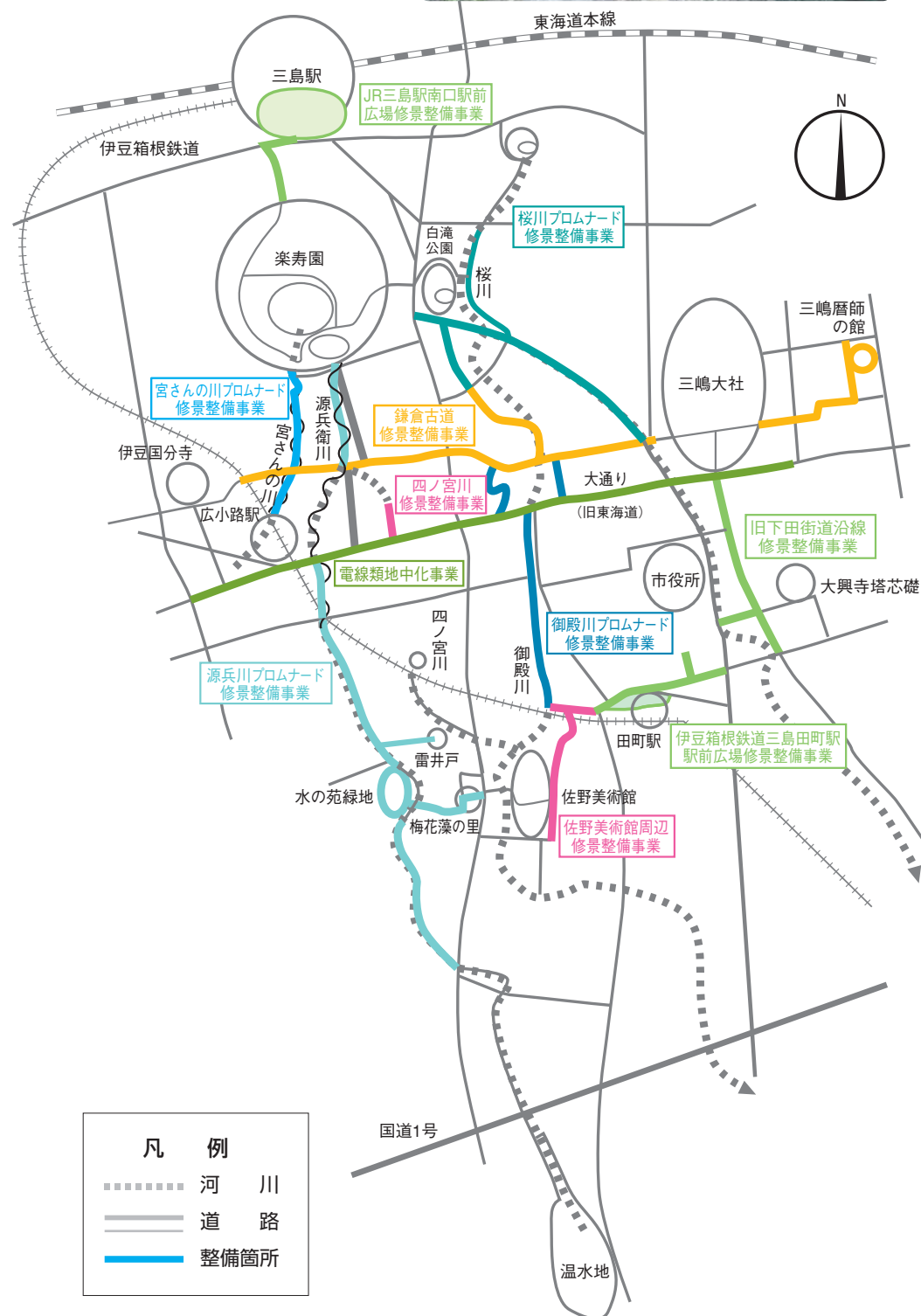
- 三島TMO
- 三島茶碗文化振興会
- (財)佐野美術館
- 北上くらしのサロン
- 三島ワイズメンズクラブ
- 三嶋大社
- 三島商工会議所
- 三島市観光協会
- (株)エフエムみしまかなみ
- 建築士会三島支部
- 三島緑の会
- 中央婦人学級
- 日本大学国際関係学部金谷ゼミ
- その他大学生・高校生

市民会議

- 商工会議所、観光協会、自治会代表、まちづくり団体代表、三嶋大社、佐野美術館など 120団体
- ◆市民会議 年6回
- ◆状況報告会 年6回

街中がせせらぎ事業全体図

住みたい街 歩きたい街



凡 例	
-----	河 川
—————	道 路
—————	整備箇所

街中がせせらぎ



街中がせせらぎ事業について

◆事業のきっかけ◆

平成8年度の三島商工会議所50周年事業として「21世紀に向けた街づくり『街中がせせらぎビジョン』」は、環境先進都市及び市民との協働を目指す、三島市のビジョンと機を一にしたため具体化したもの。

◆目 的◆

街中がせせらぎ事業は、中心市街地にある歴史、文化、水辺や緑の自然環境といった「アメニティ資源」を活用し、それをネットワークする回遊ルートを整備することによって、周辺を快適な空間に造り上げ、「歩きたい街」、「住みたい街」を目指す魅力ある地域づくり事業。

この事業により地域アイデンティティが確立し、且つ、中心市街地の居住人口や、観光客等の交流人口を増加させ、商業等の活性化により、元氣な三島とすることを目的。

発行元：三島市役所 産業振興部 商工観光課

〒411-8666 三島市北田町4-47 TEL 055-983-2656 FAX 055-983-2754
URL : <http://www.city.mishima.shizuoka.jp/> E-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp
制作協力 / 三島商工会議所



2011年3月

特 徴

市民の自主的な活動実績を踏まえ、魅力あるスポットを点から線へ、線から面に広げて行く仕組みやシステムを構築し、市民、企業、行政がパートナーとなり、各々の役割分担によって築き上げることで、街の活性化につなげていく協働事業。

補 助 金

静岡県が推進している「快適空間しずおか」のモデル事業として、県の「快適空間創造事業補助」及び「観光施設整備事業補助」により実施。

事 業

街中がせせらぎ事業の整備スローガン
「せせらぎと緑あふれる庭園のような街をみんなで作ろう！」

1. 街の顔の景観づくり

1. JR三島駅南口駅前広場修景整備事業

“水の都”を象徴する水の仕掛けやポケットパーク、総合案内所を充実し、“せせらぎ”の玄関口としてのイメージをつくり、駅前の市立公園である楽寿園への導線を整備。



▲JR三島駅南口駅前広場修景整備

2. 伊豆箱根鉄道三島田町駅前修景整備事業

三島から修善寺への伊豆箱根鉄道三島田町駅は三嶋大社に近い駅です。この駅に降りた時その雰囲気を感じるよう、植栽やモニュメントを整備。



▲JR三島駅南口駅前広場修景整備

3. 佐野美術館周辺修景整備事業

回遊ルートの道路整備及び美術館庭園で、アメニティ性を高めます。美術館庭園は自由観賞が可能。



▲三島田町駅前修景整備

2. 歩きたくなる道の景観づくり

1. 鎌倉古道修景整備事業

東海道の北側を三嶋大社から国分寺までの道、通称「鎌倉古道」を歴史的街道として石張りを中心に和の整備。

2. 下田街道沿線修景整備事業

国土交通省のくらしの道ゾーンで環境整備。(電線類地中化事業で施工)

3. 親しみのある川づくり

1. 宮さんの川プロムナード修景整備

川の中の植栽や護岸整備。

2. 源兵衛川プロムナード修景整備

源兵衛川沿いの散策路(プロムナード)を整備します。カワセミやホトケドジョウなど生態系との共生を図った。



▲宮さんの川プロムナード修景整備

3. 御殿川プロムナード修景整備

欄干や護岸の改修を中心に整備。御殿川沿いは散策路での憩いの場づくり。

4. 桜川プロムナード修景整備

JR三島駅から三嶋大社までの誘導経路として自然環境の保全などの整備をすることで、一体的に“快適さ”を演出。

5. 四ノ宮川プロムナード修景整備

本町タワーの整備と整合させ、中央水道(簡易水道組合)の水源池と給水ポンプを活用した清らかな親水施設を整備。

4. 歩きたくなる「案内」づくり

来訪者を回遊ルートに誘導し、歩くために必要な情報を提供し、アメニティ資源の魅力をもっと理解してもらうことを目的に案内標識や案内板、説明板、マップを整備すると共に、ボランティアガイドシステムを構築。



▲三嶋暦師の館



▲四ノ宮川プロムナード修景整備

6. 街の水の仕掛け事業

街に彩りを添え、歩いて楽しくなる仕掛けを回遊ルートに設置。水を使ったからくり仕掛けや庭園風の整備など、公募したアイデアを具体化。



▲街の水の仕掛け(静岡新聞三島支局)



▲源兵衛川プロムナード修景整備



▲桜川プロムナード修景整備

5. 小さな博物館づくり

街角博物館的な小さくても“キラッ”と光る一服処を兼ねた施設の整備。

1. 三嶋暦師の館

室町時代に西の京暦、東の三嶋暦と呼ばれた“三嶋暦”を通して三島の文化・歴史の学習の場づくり。語り部ボランティア25人が企画・運営。

2. ほたるの里

宮さんの川上流部に「ほたるの里」をNPOグラウンドワーク三島と地元泉町町内会との協働で設置。ホテルの自然発生のための環境整備。



▲街の水の仕掛け 三嶋暦模様の壺(楽寿園駅前口)



▲街の水の仕掛け(めくみの子)

7. 市民との協働の街づくり

1. 基本計画、実施計画と市民協働で作成

市民が主導的に計画づくりを行い、行政内部でいかにして提案どおりに実施するかを協議。

2. せせらぎ協働体として事業サポート団体集積

パートナーとして実践する団体の集まり。街中がせせらぎ事業と整合した活動を展開。



▲延べ400回にものぼる会議を開催



▲ほたるの里清掃風景

3. 施策提案は部会で行い、構成は市職員・市民フィフティ・フィフティ

通りの愛称部会や案内サイン部会など、6部会はすべて、官民半分のメンバーで協議。

4. アダプトプログラム(里親制度)導入

JR三島駅南口は市民(団体・企業は1人として)43人の方が清掃活動。併せて、周りの企業が綺麗にする会を結成し、清掃業者に委託。

5. 市民会議・状況報告会

市民会議と状況報告会は毎月、現在の状況を報告する中で、課題について市民と議論し、実施計画に沿った整備かどうかを判断。



▲都市景観条例重点整備に係わる協議会



▲三島市総合観光案内所



▲案内サイン



▲里親の活動

8. ソフト事業づくり

1. 身近な環境改善

特にNPOグラウンドワーク三島とは、身近な環境改善を中心に、ポケットパーク整備や植栽活動で連携し、事業委託。

2. 調査

- ・CS分析(顧客満足度調査)せせらぎ協働体に参加の日本大学金谷ゼミに委託。
- ・ウォーキングなどで1,000枚程度(回収)のアンケートを実施。